職位/Position　教授/ Professor 教員氏名/ Name 孫根志華/　Sone Shika	オフィスアワー/Office hours 毎週水～金昼休み（東金キャンパス）	研究室/Office number （東金）F 棟 302/（tougane）F Bldg.302

教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity

・学会	・社会活動	・課外活動顧問
◎日本経済政策学会 ◎アジア政経学会 ◎日本貿易学会	千葉県日中友好協会理事	城西国際大学中国留学生会顧問

ゼミ名/Seminar

アジアの経済と経営

２年次までに修得していることが望ましい科目/
Preferable courses should be taken before the end of second-year studies

「マクロ経済学」「国際経済学」「経営学総論」などの履修が望ましい

研究指導内容とその進め方/Teaching system and content

Ⅰ．初年度（３年次）/First year(third-year students）

アジアは、先進国と新興国が共存する多様性に富んだ地域であり、世界経済において重要な役割を担っています。近年では、特にAI、ロボット、電気自動車（EV）などの産業分野において目覚ましい発展を遂げ、世界の技術革新や産業競争を牽引しています。こうした発展の背景には、中国、日本、韓国、台湾などの国・地域が、それぞれ市場規模、技術力、人材、産業集積などの強みを生かし、独自の経済発展と企業経営を展開してきたことがあります。本ゼミでは、アジア諸国・地域の経済成長と企業活動を経済・経営の視点から考察し、その実態や課題、今後の発展可能性を探究します。

ゼミの初年度では、アジアの伝統的な戦略思想と現代ビジネスへの応用について理解を深めるため、世界的に知られる戦略思想の古典『孫子兵法』の輪読とディスカッションを行います。併せて、アジアにおける最新の経済・経営動向について、学生各自が関心のあるテーマを調査・発表し、相互の議論を通じて理解を深めます。

Ⅱ．次年度（４年次）/ Second year（fourth-year students）

次年度では、初年度の基礎学習を踏まえ、ゼミ生が各自の関心に基づいて研究テーマを設定します。関連資料の収集や先行研究の検討を進めながら、定期的な研究発表とディスカッションを通じて研究課題を明確にし、卒業論文の基本構成を具体化していきます。

Ⅲ．卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others

本ゼミでは、卒業論文を大学4年間の学びの集大成と位置づけ、ゼミ生全員に卒業論文の提出を求めています。そのため、日常的な学習活動を通じて、研究に必要な情報収集・整理・分析の方法や論理的な文章作成の手法を指導し、卒業論文の作成を段階的に支援します。

また、テレビ、新聞、雑誌、インターネットなどで取り上げられる経済・経営に関する時事問題を教材として活用し、解説やディスカッションを通じて、社会科学的な視点から物事を考察する力を養います。これらの学習活動を通じて、研究テーマに関する基礎知識、関連知識、専門知識を体系的に身につけ、完成度の高い卒業論文の作成を目指します。

教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books

孫根志華著『やさしく学べる国際政治と経済』文真堂、2021年
守谷洋著『「孫子の兵法」がわかる本』三笠書房、2017年

ゼミライフ：(合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps）

ゼミ生の希望に応じて、合宿やゼミ発表会を企画する

ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments

アジアの経済、経営に強い関心を持つ者
グローバル社会に強い関心を持つ者
将来グローバル社会での活躍を目指す者